精神障害者の地域生活支援にかかわる作業療法士の人材育成

～訪問看護におけるアウトリーチ支援について～

平成30年11月10日(土)　10:00～16:30(受付　9:30～)

- 場所：ふしみやビル　902・903会議室(静岡市葵区呉服町2-3-1)
- 講師：村中能光氏(静岡県障害福祉課)

  香山明美氏(東北文化学園大学教授,日本作業療法士協会副会長)

  川口恭子氏(鷹岡病院)

  平口麻里絵氏(訪問看護ステーションスマイルリラ)

  ピリ睦氏(ケアル訪問看護ステーション)
- 参加費：無料(地域医療介護総合確保基金事業)
- 申込み：静岡県精神科作業療法研究会申し込みフォーム

  PC用：https://mailform.mface.jp/frms/kensyuu/1mlnrby5rq5u

  携帯用：https://mailform.mface.jp/m/frms/kensyuu/1mlnrby5rq5u

研修会申し込みフォーム
QRコード

- 締め切り：平成30年11月2日(金)17:00まで

厚生労働省は平成20年度より、入院が長期化している精神障害者の地域移行・定着支援を事業化し、精神障害者の地域生活を促進しています。平成28年度診療報酬改定により、地域移行・地域生活支援の充実を含めた質の高い精神医療の評価についての見直しがされ、加えて在宅医療のニーズの増大に対応した訪問看護の提供を確保する体制が強化されています。このように在宅支援の体制が整備される中、私たち作業療法士も地域生活支援についての知識をより深めませんか？

主催：静岡県，公益社団法人静岡県作業療法士会